

11月14日(日) 10:00~11:30 赤羽文化センター第一視聴覚室で、五十嵐郁子先生の手話学習講座を開催し、短文6題の手話表現を学びました。当日は24名の方にご来場いただき、1名が新たに入会されました。



今回の例文 ～復習してみましょう～

(1) 11月3日の「文化の日」に「文」「文章」「文明」「文法」「文書」の手話を覚えました。「英語の文章、いや、文章」かな。

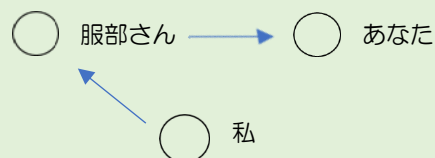
表現のポイント

- ・ 芋づる式に覚えましょう ☞ 「文」…両手の親指のつけ根で組み合わせる(封筒に文を入れるしぐさから来た表現)「文化…<文>」の表現を、左右の手を変えて組み替える「文章…<文>」を下に下ろす「文明…<文>」を上げる「文法…<文>+法律」「文書…<文>+両手人差指で「四角」を描く」

(2) その問題は、私から服部さんに連絡します。あなたには服部さんから連絡がいきます。私からあなたに連絡はしません。

表現のポイント

- ・ 位置関係に注意して表現しましょう ☞



コミ男とモア子のしゅわ談義



コミ男：11月例会は、サポートスタッフの方がてきぱきと準備してくれて、スムーズに進行できていたね。

モア子：はい、お手伝いの方の要領のよさに感心することしきりでした。でも、サポートしてくれる方が固定化していますね。みんなで会を作っていくのだという意識改革も必要なのではないでしょうか。

コミ男：できるだけ多くの方に運営に関わってもらうことは大切だね。受け身で参加するよりは楽しんでもらえると思うよ。

モア子：12月の例会は、楽しめる企画を用意して交流を深めていきたいですね。